

令和6年3月7日

成田市立各小学校及び義務教育学校前期課程 保護者 様

成田市教育委員会教育指導課長

令和5年度成田市英語科アンケートの結果について（報告）

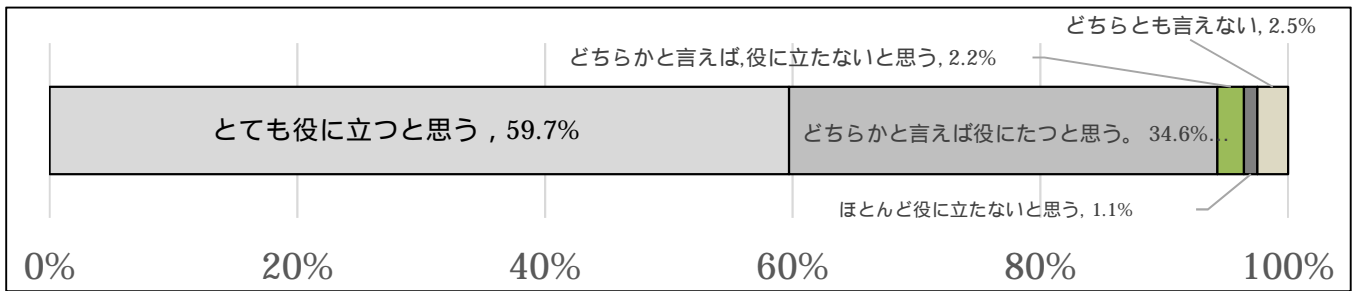
先般実施しました標記の件につきまして、ご協力いただきまして感謝申し上げます。令和5年度英語アンケートの集計結果についてお知らせいたします。結果につきましては、今後の本市英語科教育の推進及び発展のために有効に活用してまいります。

保護者用アンケート（小学校）

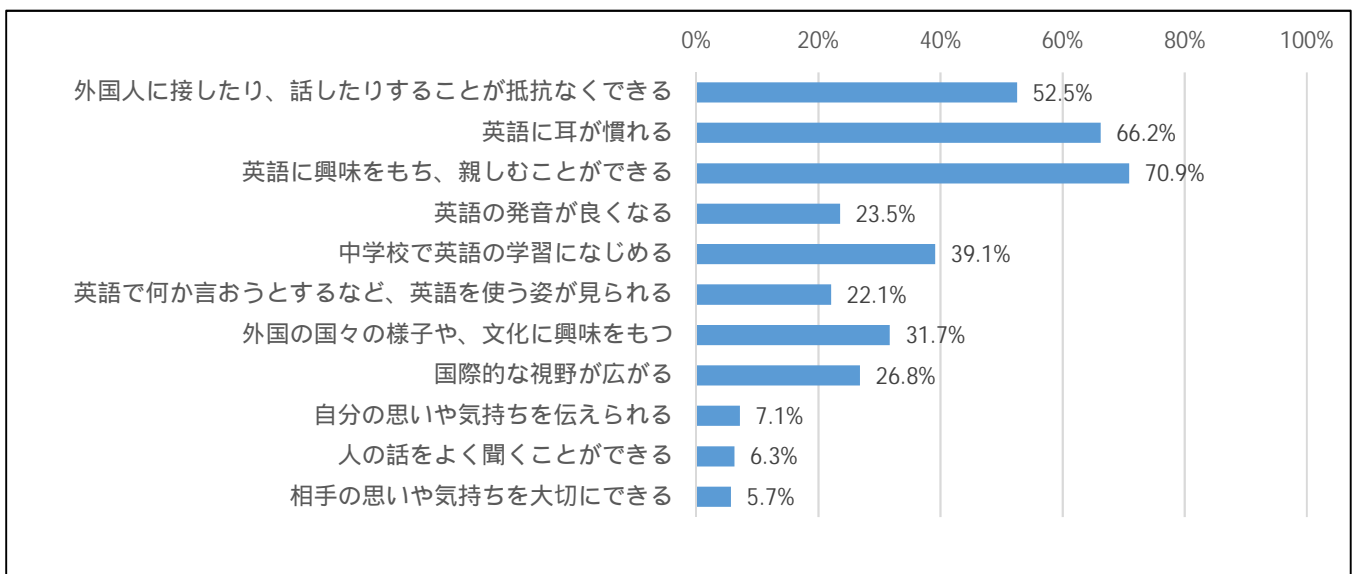
成田市内小学校及び義務教育学校前期課程各学年 1 クラス抽出実施(回答数:1946 名)

1 成田市では、英語によるコミュニケーション活動の授業を全学年で実施しています。

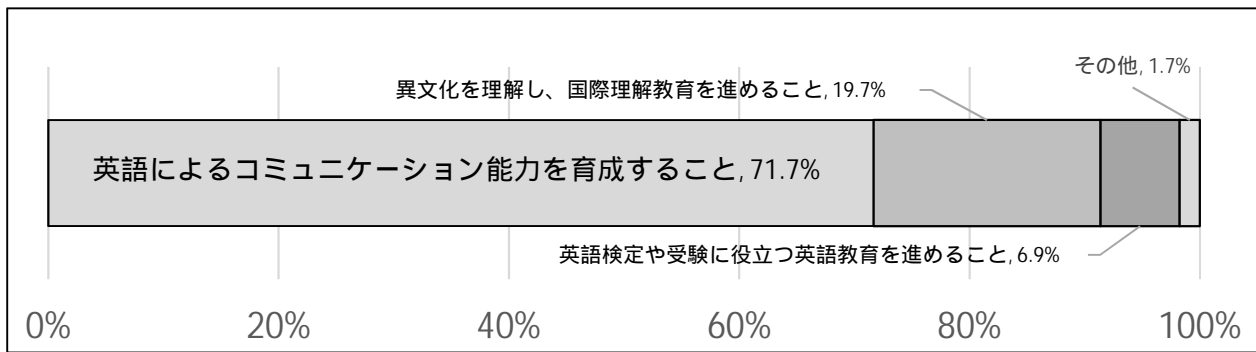
このことは将来の子どもたちにとって役に立つと思いますか。該当する記号に を記入してください。



2 小学校で英語を学習することは子どもたちにとってどのような変容が見られると思いますか。該当する記号すべてに を記入してください。（変容が見られる時期は、小学校在学中、卒業後を問いません。）（複数回答可）



3 小学校の英語教育に期待することはどんなことですか。（1つだけに を記入してください。）



その他 記述一覧（一部）

- せっかく小学校から始めるなら、小学校卒業までに英検4級程度合格を目標に取り組みして欲しい。
- 文法優先の教育ではなく、生きた英会話の教育。英語にふれることで、習ってみたいと思うきっかけになるといい。
- 異なる言語及び文化の存在の認識と、興味への導入
- 義務の初等教育である公立小学校における英語教育に多くを求めるのではなく、あくまで英語の入口をづけてつ、副次的な効果があればなおよいという考えです。
- 英語に慣れて、親しみを持つようになって欲しい。（苦手意識を持たないように）将来的に職業などの幅、選択肢が増える。
- 中学校での英語の授業が難しくなり、ついていけなくなるお子さんもいるため、市内では小学校高学年で英語塾に通う方も多いと聞きました。6年生では中学校と連携をして、英語学習でつまづかないための内容も取り入れていただくと安心だなと感じています。
- 毎日英語の歌を聞いたり、歌ったりしながら英語のリズムを身につけて欲しい。毎日2、3分くらいでも聞き続けることで中学英語に抵抗なく入れると思います。
- 英語の先生がとても楽しく教えてくださるようで、英語が楽しいと言っています。
- 入試（テスト）の為の英語ではなく、実際に英語を活用するために、短いフレーズを少しでも多く覚えさせて欲しい。日本で学習する英語が、世界の共通言語である英語とかけ離れたものになっていることに落胆する。
- 友達同士、気軽に英語で声を掛け合うようになれば楽しそうです
- どうせやるなら英語力を付けないと意味がない。これで『国際空港都市』なんて恥ずかしい。6年間もあるのだからクラス全員が英語を話せるようになるくらい本気で取り組んでほしい。
- 中学校の英語の教科書が変わり、文から入るので、小学校でABCはもちろん単語を少しでも多く覚えられる授業の取り組みをしていただくと助かります。英語塾に通っている子についてはいいですがそうでない子についてはいけないのが現状です。
- 英語で話し、書くことを小さなうちから学べば日本語と英語が同時に覚えられる。別々におぼえるのではなく、一緒に覚えられればよいと思う。
- 検定や受験に必要な授業に加え、実践的な内容の授業を希望。ネイティブの先生の授業をより多くして欲しい。また、異文化交流なども希望する
- 異文化を理解し、国際社会の中で自身も生きているという知識や自覚を持ったり、意識したりできるカリキュラムにすることによって、英語の必要性を理解し、コミュニケーションが当たり前になると良いと思います。その基礎の流れを作る教育をして頂けると今よりもずっと楽しく学習できると思います。
- 小学生時代から英会話に楽しく親しむことで、英語を話すことが発音の心配や恥ずかしさなど抵抗感なく自然とできるようになることを期待しております。
- 子ども達にとって英語というものが、勉強するものではなく、国籍を問わず人と接する時に使うツールとして当たり前日常にある言葉のひとつという捉え方になればいいと思います。